

新刊情報



一般の本



【わたしを幸せにする0円生活】
田村 ゆに／著

夏はひんやりつつる、冬はあったかフーフー。スープからグラタン、パフェまで。そうめんはアレンジ無限！毎日そうめんを食べ続けている著者が、そうめんの奥深さ、自由さが感じられるレシピを紹介。



【1日2分！人生が変わるリンパほぐし】

頭皮を揉むだけのリンパほぐしで美しい髪を取り戻せる！YouTubeで頭皮リンパほぐしの情報を発信する著者が、リンパを流す頭皮マッサージを解説。頭皮と髪を健やかに保つライフスタイルも紹介。折込みのポスター付き。



【36歳、初めて推しができました】

離婚後、5歳の娘ひまりを連れてシェアハウスに移り住んだ34歳の倫子。ある日、ひまりが発達障害だと診断され、不安でいっぱいになる。だがそんな中、運命のような「推し」との出会いが訪れ、思い切って推し活を始めると…。



【市長たじたじ日記】
清水 聖士／著

2002年、落下傘候補として千葉県鎌ケ谷市の市長選挙に立候補し、市長に就任。以来、5期19年にわたって市長を務めた著者が、市長の日常や選挙の内幕、役所の裏側などを経験を交え綴る。



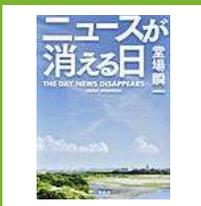
【89歳名医のいきいき生活術】
石川 恭三／著

89歳の名医による、老い方上手の処方箋。「年齢を捨て、新しい可能性を探しましょう」「五感を磨き、生きる喜びを感じましょう」など、認知症予防、老化防止に役立つ日々の習慣を教えます。



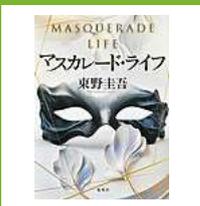
【新興宗教ぶっちゃけ話】
多田 文明／著

「ついていったら、こうなった」の著者が、信者時代の実体験をカミングアウト。信者としての過酷な活動、そこで出会った信者たちの本音、脱会後の「宗教2世」の取材など、旧統一教会のリアルを明らかにする。



【ニュースが消える日】
堂場 瞬一／著

大手全国紙の整理記者を辞め、実家の印刷所が発行する地域紙の編集長になった戸倉大介。人口25万人の平和な地方都市に事件は少なく街ネタが中心。そんな中、若き市長が自宅前で何者かに襲撃され、戸倉の記者魂に火が付き…。



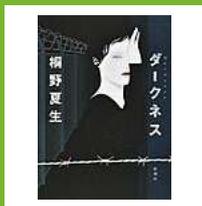
【マスカレード・ライフ】
東野 圭吾／著

ホテル・コルテシア東京で開かれる文学賞選考会。最終候補者のなかに、ある死体遺棄事件の重要参考人が…？ 警視庁を辞め、コルテシア東京の保安課長となった新田浩介が始動する！



【バンクハザードによこそ】
中山 七里／著

司法書士・東雲の友人・燎原が、箱根銀行の粉飾決算の罪をなすりつけられて自殺した。天才詐欺師の顔を持つ東雲は、燎原の妹・杏子とともに、箱根銀行への復讐を決意し…。『カドブンノベル』他連載に加筆修正。



【ダークネス】
桐野 夏生／著

「ダーク」から20年、村野ミロは生きていた。そして息子のハルオは「悪」を知る旅に出るが…。息子を守るため、凍る火の玉、ミロの最後の闘いが始まる。『小説新潮』連載を加筆・修正。



【13月のカレンダー】
宇佐美 まこと／著

亡き祖父母の空き家相続を持ちかけられ、松山を訪れた侑平。祖父の書斎には13月まである不思議なカレンダーと、脳腫瘍を患った祖母の病状を綴ったノートが。侑平は祖母が広島出身だと知り…。『小説すばる』連載を単行本化。



【親中派80年の嘘】
櫻井 よしこ／著

尖閣諸島・東シナ海ガス田への中国のサラミ戦術と日本の無策を約20年間追った圧巻のレポートをはじめ、日本が中国に呑み込まれようとしている現実を伝える。雑誌掲載記事をまとめた著者の公式サイト収録のテキストを書籍化。